

基本条例など5項目

三河では唯一
成市取り組み

「アピールを」と言った要望はじめ、「あらゆる立場の考えに耳を傾けて」と言った意見が出された。

数月に実施する計画で、今年度はあと10・12・2月の計3回行う。(杉森秀房)

正副会頭が「内定」

豊橋商工会議所(磯村直英会頭)は、6日の常議員会で、第20期(任期=11月1日~13年10月31日)の正副会頭人事を固めた。すでに会頭に内定している・吉川一弘氏(64)=豊橋信用金庫理事長=のほか、副会頭の石黒功氏(58)=イシグロ・インテック社長=と、神野吾郎氏(50)=サーラコーポレーション社長=を再任。新副会頭に・佐藤元英氏(51)=ヤマサちくわ社長=と、松井孝悦氏(51)=大三紙業社長=が内定した。13日の臨時議員総会で正式決定する。(杉浦文夫)

新副会頭に佐藤、松井氏



第19期の磯村会頭が今年7月の常議員会で今期限りで会頭を勇退と表明。副会頭の吉川氏が次期会頭予定者に内定していた。また、松井英治郎副会頭も19期の任期中に定年の75歳を迎えたため今期限りで勇退するため、2ポストの新副会頭人事が注目されていた。

今回、副会頭予定者は4人とも50代の若返り人事。新副会頭に内定した

佐藤元英氏は、前会頭・佐藤元彦氏の長男。慶応大学法学部卒。松井孝悦氏は副会頭・松井英治郎氏の長男で、慶応大学大学院修了。

なお、第20期副会頭は、再任の神野氏も慶応大商学部卒で、石黒氏名古屋市立大学院修了を除く3人が三田出身。かつ豊橋JC理事長経験者で、佐藤氏が第44代、松井氏が第46代、神野氏が第47代の会長を務める。

落語などで秋の夜長満喫

風情あふれる「お月見例会」

豊橋南ライオンズクラブ(伊藤秀子会長)は5日夜、豊橋市石巻本町の廣福禅寺で「お月見例会」を開いた。

懇親会では、豊橋天狗連の落語家・鶴橋滅滅渡(つるはし)は「お月見例会」を聞いた。秋の夜長を楽しんだ。

豊橋の奥座敷、石巻山(ふもと)の名利(さつ)つ。会員の今泉照玉住職の司会で、書院で例会を開いた後、スズ餅(げっぺい)や、

寺L
福南
禅橋
豊

台湾副総統から贈られた「茶」で会員らをもてなし。

あいにくの曇り空で月はずめなかったが、お供えのサトイモやタノコのお下がりがもふるまわれ、楽しい懇親が続いた。(杉浦文夫)

豊橋西ライオンズクラブ(高橋利行会長)は6日、ホテルアソシア豊橋でスピーチ例会を開き、三菱東京UFJ銀行豊橋支社長の須長敏彦氏が「中村道太と第八国立銀行」をテーマに講演した。

須長氏は「豊橋出身の中村道太は、豊橋に地域経済の発展のため」と第八国立銀行、横浜に日本企業の海外進出の支援にと横浜正金



中村道太の功績なホ
を語る須長氏豊橋

中村道太を語る須長氏



本堂で落語を楽しむ会員ら
豊橋市石巻本町の廣福禅寺

ア豊橋でスピーチ例会を開き、三菱東京UFJ銀行豊橋支社長の須長敏彦氏が「中村道太と第八国立銀行」をテーマに講演した。

須長氏は「豊橋出身の中村道太は、豊橋に地域経済の発展のため」と第八国立銀行、横浜に日本企業の海外進出の支援にと横浜正金

銀行を明治時代に設立した。第八銀行はその後、合併を繰り返して、東海銀行につながり、横浜正金銀行は東京銀行の前身となった。平成の現在には、三菱東京UFJ銀行として一つになっており、中村の遺志を私どもが受け継いで頑張っている」などと述べた。

また柴田修身・あづま代表||豊橋市多米西町||の入会式もあった。(竹下貴信)